

## 読図山行 御坂「黒岳」

- ◆日程 2017年1月28日(土)
- ◆メンバー L: 小林、雫、小山田
- ◆天候 快晴

富士山の北側にある河口湖の大石から御坂山塊主峰黒岳(1792.7m)、破風山(1674m)と登り新道峠から大石に下る「地図読み」山行に参加する。

朝 5:40 小林号にて保土ヶ谷駅出発、圏央道から中央高速にて河口湖 IC で降りコンビニ寄り松屋で朝食とり、大石公園駐車場に車を止め黒岳稜末端のある長崎まで車道を歩く。快晴の中真っ白な富士山は素晴らしい、所々凍っている河口湖に綺麗に写



っている。神徳寺脇から取り付く。急な斜面を登っていくと程なくバンガロー群のある林道に出るがすぐに尾根に取り付く。天気は無風快晴日差しが暖かく快適な登り。雪は1376m地点までほとんど無く少し拍子抜け。1376m地点手前の急登は岩場もあり緊張するがトラロープがフィックスしてあり助かる。少し登ると大きな岩の塊がいくつもある烏帽子岩帯を巻きながら通過する。なだらかな尾根伝いに少し歩くと広瀬から登ってくる一般道に出る。1545m小ピークの上は急登。ここもトラロープが張られている。

急登箇所を数回登ると素晴らしい眺望のある見晴台に着く。正面に富士山、眼下に河口湖、山中湖、右の方角には雪をかぶった南アルプスの山々、青い大きな空には飛行機雲が幾筋もできていてさながら何発もミサイル攻撃されているような光景も見られて不思議な感じがした。



少し登ると一等三角点の有る山頂に着く。見晴らしは良くないので破風山へと向かう。すすらん峠(近くに群生あり)を通り破風山到着。ここも眺望は無いが昼食とする。日差しは暑いくらいだ。皆してカップラーメンを食べスイーツを食べお腹いっぱい新道峠へ向かう。

途中絶景ポイントが2箇所あった。新道峠からの下山路は杉の植林された道をジグザグに下る。林道へまで下り少し行くと別荘地となり河口湖

